

令和3年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	中田やつ耕園（千葉市中田都市農業交流センター）
条例上の設置目的	都市部と農村部の交流を図るとともに、農業を振興することにより、地域の活性化に寄与することを目的とする。
ビジョン （施設の目的・目指すべき方向性）	都市農業交流センターを活用することにより、農業体験を通じた都市部と農村部の交流や豊かな農村景観の再生を行い、地域農業の振興に寄与することを目的とする。
ミッション （施設の社会的使命や役割）	市民農園の活用の中で都市部と農村部の交流を図るとともに、農作業体験や栽培したものを自ら食することにより、農業への理解醸成と食農教育の促進を図る。
制度導入により見込まれる効果	都市部と農村部の交流を図るとともに、農業振興及び市民サービスの向上の効果を見込んでいる。
成果指標※	① 利用者数 ② 市民農園契約区画数
数値目標※	① 17,500人 ② 318区画
所管課	経済農政局農政部農政課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	中田市民農園管理運営組合
構成団体 （共同事業者の場合）	
主たる事業所の所在地 （代表団体）	千葉市若葉区中田町381番地
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年）
選定方法	非公募
非公募理由	地域の活力を積極的に生かした管理運営を行うことで、地域活性化に寄与するため。
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

（1）成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	R3年度実績	達成率※
利用者数	17,500人	14,958人	85.5%
市民農園契約区画数	318区画	340区画	106.9%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

（2）その他利用状況を示す指標

指 標	R3年度実績
—	—
—	—

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目	R3年度	【参考】 R2年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
指定管理料	実績	14,480	14,480	実績－計画	0	
	計画	14,480	14,480	計画－提案	0	
	提案	14,480	14,480			
利用料金収入	実績	4,696	4,202	実績－計画	449	市民農園契約数の増
	計画	4,247	4,247	計画－提案	0	
	提案	4,247	4,247			
その他収入	実績	23	797	実績－計画	13	自動販売機用電気料
	計画	10	10	計画－提案	10	
	提案	0	0			
合計	実績	19,199	19,479	実績－計画	462	
	計画	18,737	18,737	計画－提案	10	
	提案	18,727	18,727			

イ 支出

(単位：千円)

費目	R3年度	【参考】 R2年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
人件費	実績	6,535	6,335	実績－計画	△ 265	勤務体制の見直し
	計画	6,800	6,800	計画－提案	△ 112	(※)
	提案	6,912	6,912			
事務費	実績	3,295	4,252	実績－計画	△ 352	消耗品費の減
	計画	3,647	3,647	計画－提案	862	(※) 消耗品費、電気代、使用料及び賃料増
	提案	2,785	2,785			
管理費	実績	8,421	8,821	実績－計画	131	植栽・園内維持管理費増
	計画	8,290	8,290	計画－提案	△ 740	設備保守点検費・廃棄物処理委託料の減
	提案	9,030	9,030			
委託費	実績	—	—	実績－計画	—	
	計画	—	—	計画－提案	—	
	提案	—	—			
その他事業費	実績	—	—	実績－計画	—	
	計画	—	—	計画－提案	—	
	提案	—	—			
間接費	実績	—	—	実績－計画	—	
	計画	—	—	計画－提案	—	
	提案	—	—			
合計	実績	18,251	19,408	実績－計画	△ 486	
	計画	18,737	18,737	計画－提案	10	
	提案	18,727	18,727			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		R3年度	【参考】 R2年度
自主事業収入	実績	1,830	1,563
その他収入	実績	0	0
合計	実績	1,830	1,563

イ 支出

(単位：千円)

費目		R3年度	【参考】 R2年度
人件費	実績	301	258
事務費	実績	109	100
管理費	実績		
委託費	実績		
使用料	実績		
事業費	実績	813	685
利用料金	実績		
その他事業費	実績		
間接費	実績		
合計	実績	1,223	1,043

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		R3年度	【参考】R2年度
必須業務	収入合計	19,199	19,479
	支出合計	18,251	19,408
	収支	948	71
自主事業	収入合計	1,830	1,563
	支出合計	1,223	1,043
	収支	607	520
総収入		21,029	21,042
総支出		19,474	20,451
収支		1,555	591
利益の還元額		—	—
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
利用者数17,500人の達成	C	14,958人 (85.5%)
市民農園契約区画数318区画の達成	B	340区画 (106.9%)

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	指定管理料14,480千円 提案額14,480千円(100.0%)

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外(市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	C	事業計画書・提案書のとおり実施されている。
市民の平等利用の確保			
関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力	C	C	適正に執行体制等が整えられている。
(1) 人的組織体制の充実			
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務			
施設の保守管理	C	C	適正に施設の維持管理が行われている。
設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮	C	C	事業計画書・提案書のとおり実施されている。また、ホームページや市政だよりへの掲載、チラシ配布等により施設のPRが行われている。
(1) 幅広い施設利用の確保			
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実			
利用者への支援			
利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施			
施設の事業の効果的な実施	C	C	提案書のとおり、事業が行われている。
自主事業の効果的な実施			
4 その他	C	C	障害者雇用はないが、積極的に市内業者への発注、市内在住者の雇用が行われている。
市内業者の育成			
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保 施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 経済農政局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
<p>・概ね事業計画どおりの事業運営が行われている。</p> <p>・長期に渡るコロナ禍により「密にならない」レクリエーションとして市民農園のニーズが高まり、中田市民農園も利用者数が増加している。増加した契約区画の利用率を維持するために、コロナ後を見据えて、今後も市民から注目されるよう、更なる利用者満足度の向上を図る取り組みや継続的なPRを行っていただきたい。</p> <p>・また、すでに土壌改良を行ってはいらないものの、依然として水はけが悪く土壌改良を要する区画が存在することから、堆肥を施用するなど、更なる利用者の確保のため、土壌改良に着手していただきたい。</p>	令和2年度	<p>ホームページや市政だよりへの掲載、チラシ配布等により施設のPRを強化することにより、市民農園契約区画数の増加につなげた。</p> <p>また、堆肥の散布及び耕運作業実施等により、土壌改良に着手した。</p>

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	結果
	次年度の市民農園利用契約時（新規・継続）、収穫体験時にアンケートを実施した。	
	回答者数	522件（新規契約26件・継続契約139件・収穫体験（6月）174件・（11月）183件）
	質問項目	<p>【新規契約】 1 どのように知ったか 2 魅力 3 対応 4 手続き</p> <p>【継続契約】 1 施設 2 従業員の対応 3 手続き 4 知人に勧めたいか 5 センター利用</p> <p>【収穫体験】</p> <p>「じゃがいも」 1 感想 2 何を見て来たか 3 秋の収穫体験参加について 4 中田市民農園について</p> <p>「秋の収穫体験」 1 感想 2 何を見て来たか 3 参加したことの有無 4 収穫量 5 市民農園について</p>
		<p>【新規契約】 26件</p> <p>1 どのように知ったか（複数回答）：</p> <p>(1) 市政だより11件(42%) (2) インターネット14件(54%) (3) 知人・友人4件(15%) (4) その他0件(0%)</p> <p>2 魅力（複数回答）：(1) 施設20件 (2) 設備24件 (3) 交通アクセス3件 (4) 料金10件</p> <p>(5) 栽培講習会11件 (6) その他1件</p> <p>3 対応：(1) 大変良い20件(77%) (2) 良い6件(23%) (3) やや悪い0件(0%) (4) 悪い0件(0%)</p> <p>4 手続き：(1) よく分かった16件(62%) (2) 分かった10件(38%) (3) ややわかりにくい0件(0%) (4) わかりにくい0件(0%)</p> <p>【継続契約】 139件</p> <p>1 施設 (1) 満足91件(65%) (2) ほぼ満足44件(32%) (3) やや不満2件(1%) (4) 不満0件(0%) 無回答2件(1%)</p> <p>2 従業員の対応 (1) 大変良い95件(68%) (2) 良い43件(31%) (3) やや悪い1件(1%) (4) 悪い0件(0%)</p> <p>3 手続き (1) よくわかった94件(68%) (2) わかった44件(32%) (3) ややわかりにくかった1件(1%) (4) わかりにくい0件(0%)</p> <p>4 知人にセンターを勧めたいか (1) とてもそう思う42件(30%) (2) そう思う89件(64%) (3) やや思わない6件(4%) (4) 思わない2件(1%)</p> <p>5 総合的にセンターの利用について (1) 満足82件(59%) (2) ほぼ満足55件(40%) (3) やや不満0件(0%) (4) 不満0件(0%)</p> <p>【収穫体験】</p> <p>「じゃがいも（6月）」174件</p> <p>1 感想 (1) とても楽しかった148件(85%) (2) 楽しかった22件(13%) (3) 普通4件(2%) (4) 不満0件(0%)</p> <p>2 何を見てきたか (1) はがき84件(48%) (2) ホームページ12件(7%) (3) 市政だより74件(43%) (4) その他12件(7%)</p> <p>3 参加したことがあるか (1) 初めて54件(31%) (2) 参加したことがある120件(69%)</p> <p>4 秋の収穫体験参加について (1) 参加したい169件(97%) (2) 参加しない4件(2%)</p> <p>5 中田市民農園について (1) 興味がある100件(57%) (2) 興味がない35件(20%) (3) 中田を借りている8件(4%) (4) 他の農園を借りている4件(2%)</p> <p>「秋の収穫体験（11月）」183件</p> <p>1 感想 (1) とても楽しかった159件(87%) (2) 楽しかった21件(11%) (3) 普通2件(1%) (4) 不満0件(0%)</p> <p>2 何を見てきたか (1) はがき103件(56%) (2) ホームページ15件(8%) (3) 市政だより40件(22%) (4) その他24件(13%)</p> <p>3 参加したことがあるか (1) 初めて54件(30%) (2) 参加したことがある127件(69%)</p> <p>4 収穫量 (1) 多い32件(17%) (2) ちょうどよい142件(78%) (3) 少ない8件(4%)</p> <p>5 市民農園について (1) 興味がある124件(68%) (2) 興味がない31件(17%) (3) 中田を借りている18件(10%) (4) 他の農園を借りている5件(3%)</p>

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
散水ノズルの不良を改善してほしい。	その都度対応してまいります。
一か所、立水栓を設置して頂きありがたい。他の所もお願いしたい。	全部立水栓にするようにしていきます。
ホワイトボードに栽培法が書かれているのが良い。	引き続き継続してまいります。
農園の注意事項を守らない方が若干いるので（ゴミ等）徹底して欲しい。	張り紙等で注意喚起します。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括評価	C	所見	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物保守管理業務や設備機器保守管理業務では、法定点検・定期点検を実施し、清掃業務では日常清掃に努め適正な管理に努めました。園内の野菜クズや雑草の処理は、ゴミ置き場に集め、堆肥化し農園に還元する予定です。又、他のゴミはゴミステーションに集め適正に処理しました。 ・令和3年度植栽維持管理業務では、芝生広場・低木等を管理し、円滑に業務が遂行できました。又、野ばら園は、管理研修会（2回、8月と2月）を開催し、適正な管理に努めました。 ・自主事業については、市民農園利用者へのニーズにそった農業資材の提供とサツマイモの掘り取り体験を実施しました。地域住民へは大根、ほうれん草、人参、ジャガイモの収穫体験（6月、11月）を実施しました。 ・女性、子供さんの来園が多くなりシャワーや更衣室がないとの要望がありました。更衣室は必要と思われる。 ・駐車場や通路はジャリ道で石が跳ねたり、タイヤが滑ったり、足元がつまづきそうで危ないので舗装してほしい。 ・今後も利用者の視点に基づき、整備等に努めていきます。
------	---	----	---

(2) 市による評価

総括評価	C	所見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営業務・施設維持管理業務については、概ね事業計画どおり実施されている。 ・自主事業については、農園利用者のニーズに沿い農業資機材の提供や栽培講習会の実施のほか、市民対象の収穫体験などを実施し、参加者から好評だったことから、市民農園の活性化とPRに資する活動を行っている」と評価できる。 ・以上を踏まえ、概ね市が求める水準等に則した、管理運営が行われていると判断できる。 ・長期に渡るコロナ禍により「密にならない」レクリエーションとして市民農園のニーズが高まり、中田市民農園も利用者数が増加している。増加した契約区画数の利用率を維持するために、コロナ後を見据えて、今後も市民から注目されるよう、更なる利用者満足度の向上を図る取り組みや継続的なPRを行っていただきたい。 ・また、すでに土壌改良に着手してはいるものの、依然として水はけが悪い区画が存在することから、改良後の土壌や排水設備の調査を行い、調査の結果必要となった対策を実施いただきたい。
------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 経済農政局指定管理者選定評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営業務・施設維持管理業務については、概ね事業計画どおり実施されていると判断できる。 ・自主事業については、農園利用者のニーズに沿った農業資機材の提供や栽培講習会の実施の他、市民対象の収穫体験等を実施し、参加者から好評だったことから、市民農園が活性化していると考えられる。また、市政だよりを活用したPRや、それに伴い市民同士の声かけがあり活用が広がっていると評価できる。 ・長期に渡るコロナ禍により「密にならない」レクリエーションとして市民農園のニーズが高まり、中田市民農園も利用者数が増加している。増加した契約区画数の利用率を維持するためにもコロナ禍の影響の下での日常生活を見据えて、今後も市民から注目されるように更なる利用者満足度の向上を図る取組や継続的なPRを行っていただきたい。 ・また、既に土壌改良に着手してはいるものの、依然として水はけが悪い区画が存在することから、改良後の土壌や排水設備の調査を行い、調査の結果必要となった対策を実施いただきたい。
--